

創立五十周年 式辞

錦の秋も過ぎ、木々の梢に冬の訪れを感じる季節となりました。

本日ここに大阪府立貝塚南高等学校創立五十周年記念式典を挙行いたしましたところ、ご多用中にもかかわらず、大阪府教育委員会 教育監（大久保 宣明）様、大阪府議会議員（牛尾 治朗）様、貝塚市長（酒井了）様を始めとする来賓の皆様方、又、保護者の皆様方、関係者の皆様方のご臨席を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

本校は一九七四年、四月、地域の温かいご支援と期待を担い、大阪府立第84番目の高等学校として誕生しました。我が国も高度経済成長を遂げ、エネルギーに満ち溢れた時代でした。一期生は十二学級、五四〇名の入学者を迎え入れました。東側には和泉葛城山系が聳（そびえ）、北側に近木川が流れ、西側に大阪湾を望む、貝塚市の東南部に位置しています。また、広大な学校敷地内には木々が溢れ、豊かな教育環境が備わっています。【明るく・たくましく・心爽やかな】人材育成を教育目標として掲げ、本年度で創立50年という節目を迎えることができました。卒業生の様々も様々な分野において活躍しています。悠久の時の流れの中で50年、それは一瞬にすぎないかもしれませんが、その時代、その時の生徒のみなさん、教職員の地道な努力の積み重ねと、大阪府教育委員会、保護者の皆様、地域、同窓会をはじめ多くの関係者の皆様の熱いご指導、ご支援の賜物と心から感謝の念を捧げるものであります。

さて、今日世の中はめまぐるしい変化の一途を辿っています。感染症のパンデミックをはじめ、災害、気候変動、環境、エネルギー、貧困、国際紛争、健康、福祉問題など、取り組むべき課題は山積しており、地球と人類の持続可能性において深刻さが増していると言っても過言ではありません。現在の地球規模的課題については最先端の技術や最新の情報を基にあらゆる世代の人々、また、多様な価値観の人々が自分事として捉え、SDGsの達成も視野に入れ、共に考え抜き、その解決策を見出し、未来社会を切り開いていかなければなりません。特に、AI時代を迎え社会のありようも変化していますが、人ならではのしなやかな感性を活かすことや、人にしかできない温もりのある社会を構築することを忘れてはなりません。このような状況の中、本校では、これまでの味わいのある歴史を基盤としつつ、GIGAスクール構想による物的インフラとともにこれらを意味あるものとするための人的な教育インフラも整備され、授業・学校行事・部活動・受験対策等に生き活きと学ぶ生徒や、すべての子ども達の可能性を最大限に引き出そうとする教職員の熱意とやる気が日々確認されます。チャレンジ精神の向上と進路実現の一助として「検定受験料補助制度」の設置・大学との連携協定の締結・学問に対する好奇心のもと探究的に学ぶ機会として「貝南サミット」の設置・グローバル人材育成のため、関係機関と連携した台湾や香港とのWeGoによる交流、アメリカ合衆国・カルバシテイの高校生とも触れあう時間を設定することができました。本年度はインドのストロベリーフィールド・ハイスクールとの対面による交流を予定しています。その他、教職員が一丸となり生徒一人ひとりの個性を大切にされた多様な教育への挑戦を行っているところであります。スクールミッションの概要は人間本来の健康や心の豊

かさを追求する「ウエル・ビーイング」な学校づくりとしています。

次に、貝塚南高等学校に在籍するみなさんには、創立五十周年という意義深い年にめぐり合わせた幸運に感謝するとともに、更なる発展を担っていく責任があります。Society5.0時代を迎えた今、温もりのある心と、情報・分析科学などに基づく知識や技術など、様々な領域を繋ぎ、新たな価値を見出しながら、貝塚南高校の新しい未来を創造していただきたいものです。

そこで、みなさんに三つのメッセージをお送りします。一つ目は【時間】についてです。みなさんは今を生きていますが、今は過去と繋がっており未来とも繋がっています。周囲への思いやりの気持ちを忘れず貴重な時間を大切にして、今を全力で生きて下さい。また、時に過去を振り返り、みなさんを愛してくれた人みなさんを育んでくれた環境に感謝してください。そして常に未来をデザインし成長していきましょう。二つ目は【可能性】についてです。今、大阪府貝塚市橋本の貝塚南高等学校に縁があり生活しています。この学校がみなさんの母校であり、今後の長い人生の中で、心の拠り所となる暖かい場所です。やがて、本校での学びを終え、新たな環境で活躍することとなります。その舞台は、日本、海外、いや宇宙空間かもしれません。大空や大地、地平線や水平線を想像して見て下さい。みなさんの活躍する舞台や可能性は無限大に広がっています。次に【使命】についてです。人生において運命的な出会いが必ずあります。喜びを分かち合える出会いばかりではありません。人は自然の摂理の中で悲喜こもごもの人生を過ごします。この積み重ねの中で、やがて「周囲のために私はこれをしなければならない」という使命を見つけることができます。自分自身の思いのままに動くのではなく、自分の思いをコントロールし、他者のために動く人が本当に自立した主体的な人であり、そうなることが人としての真の成長・成熟であることに気づきます。思い・願い・希望を【使命】に高め、未来を力強く生き抜く、思いやりのある人に成長していただくことを大いに期待します。

創立五十周年、今日と言う日は本校の歴史の通過点ではなく、次の飛躍を誓う新たな出発点です。教職員一同すべての価値判断を子ども達の成長に置き、常に新鮮であろうと努め、真に、地域に信頼され誇りとされる貝塚南高等学校となるよう、より一層の努力を重ねる所存でございます。

卒業生の皆様方、関係保護者の皆様方には、どうか、いつまでも本校を暖かく見守っていただきませう心からお願ひ申し上げます。

最後になりますが、本校創立五十周年を輝かしいものとするためにご尽力いただきましたすべての皆様深く感謝申し上げますとともに、ご臨席賜りましたご来賓の皆様方には今後ともより一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

令和5年11月19日

大阪府立貝塚南高等学校長

藤田 繁也